

「出会い」は自らつかもう！

令和の時代、結婚しない人生は珍しくありません。統計では、県内男性の5人に1人、女性の7人に1人は「生涯未婚」。しかしながら、結婚したいと考えている未婚者が8割以上いるそうです。

「結婚を意識し始めたが仕事に追われて…」 「結婚したいけど出会いがなくて…」

以前は、地域に世話をする人がいたり、上司が紹介してくれたり、結婚は「いずれはできるもの」だったかもしれません。しかし今は、個人のプライバシーに立ち入ることを控えるようになり、そのような形での出会いは少なくなっています。ならば、自ら動き努力する「婚活」が必要ではないですか。「出会い」は自らつかみに行くものです！

当協議会では、さまざまなイベントを行ったり、1対1のマッチングを行ったりと、「出会い」を求める男女の応援をしています。ぜひお立ち寄りください。窓口開設日・時間は、巻末のカレンダーでご確認を。

問益城町結婚対策協議会(総務課 男女共同参画係)

☎ 286-6665 FAX 286-4523

✉ danjyo@town.mashiki.lg.jp



BABY

わが家の天使 こんにちは赤ちゃん

いしだ ひいろ ちゃん
石田 白彩 ちゃん

(古閑)

お兄ちゃんが大好きなひいろちゃん。これからもかわいいた笑顔で、すくすく大きくなってね。

パパ たかし 剛志さん ママ みき 美希さん



わが家の自慢の赤ちゃんを掲載しませんか？

(最初の誕生日を迎えるまで)

掲載の申し込みは

役場企画財政課広報係 ☎ 286-3223 まで

MASHIKI TOWN
CHIHIKI-
OKOSHI

地域おこし協力隊通信

Vol.04

みんなで「楽しく」学校をつくる

8月末に、東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県大槌町に行ってきました。震災から8年経ち、まちづくりがどのようにされているのか、そこから何か学べることはないか、という思いがありました。大槌町は震災後、復興の中心に「教育」を置き、「小中一貫教育」「ふるさと科」「コミュニティスクール」など全国から注目される教育施策を推し進めた町です。

今回、運よく震災直後から大槌町教育委員会で指導主事をされていた方とお話する機会を得ました。印象的だったのは、「住民と関わる人が、楽しくやれることが大事だ。そうじゃなきゃ続かないし、動かない」というお話でした。「おらがまの学校」をみんなでつくるために、楽しくできることは何か。改めて考えてみたいと思いました。



地域おこし協力隊
いのした ゆりか
井下 友梨花さん

MAIL

ご意見・ご感想 の紹介コーナー

✉ 今年は台風が多いですね！9月号裏表紙の災害時にもできる料理、ためになりました。孫たちと一緒に作ってみます！

P.N まんまるちゃん

✉ 災害時の野菜クリーム煮、参考にしたいと思います。いざと言う時の備え、大事ですね。

P.N チョロキュー

✉ 残暑お見舞い申し上げます。梅雨明けと思ったら猛暑。8月の真っ只中に秋雨前線？例年より少し早いのでは…？温暖化の影響で異常気象なのか。前線の影響で、佐賀県では甚大なる水害。各地でも大雨による被害が出て、何とも言葉がありません。1日でも早く復旧してほしいと願うばかりです。

P.N スズラン